

NAGOYA
名古屋
4月01日(土)
プリンセスガーデンホテル

全体講演

13:40 ~ リスクマネジメントの実効性を高める組織マネジメントのあり方
フォーサイツコンサルティング 代表取締役
一般財団法人リスクマネジメント協会 理事 浅野 瞳
現場がリスクを認識した上で実効性高くマネジメントを行うためには組織的な取組みが欠かせない。どのような組織マネジメントが求められるのかについて解説します。現場管理者と間接部門の役割、リスクマネジメント委員会が果たすべき機能についても触れ、リスクマネジメントを前向きに取り組む企業の特性についても解説する。

ディスカッション
14:40 ~ 謝罪のリスクマネジメント ~危機対応で失敗を重ねないために~
大阪 企業リスク研究会 広報グループ / モデレータ 浅野 瞳
リスクマネジメントの失敗は「事案そのものの失敗」と「発生後の対応の失敗」とある。後者は追加的なダメージを招くリスクが大きい。舛添前都知事の問題を取り上げ「どうしたらよかつたのか」を考察する。

15:50 名A1 第三の水(加工水)の飲用に伴う安全阻害リスクの研究
1 第三の水と呼ばれる加工水とはどのような水なのか。そして加工水飲用において安全を阻害するリスクは何かを調査検証し、本当に安全な水とは何かを提言する。これにより3年間に渡る飲料水研究の集大成をしたい。
~16:20 名古屋 企業リスク研究会 飲料水研究グループ

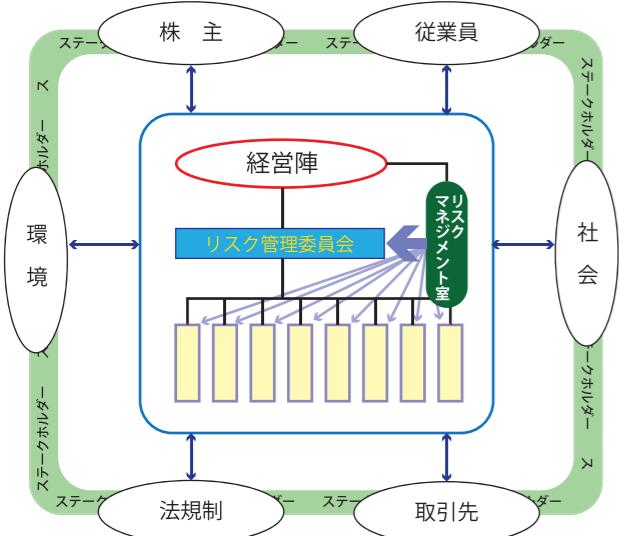
名B1 介護教育が抱えている課題
~リーダー教育に関する調査からみえてくるもの~
介護分野において優れた人材の確保は重要な課題である。介護ケアの質を向上させるためにはリーダーの存在が欠かせなく、リーダー育成のために必要とされている教育プログラムに関する実態調査の結果を報告する。
名古屋 メディカルリスク研究会 医療介護グループ

16:30 名A2 なぜ企業は不祥事を繰り返すのか?
2 起こした不祥事を反省し、社運をかけて改革を実行したはずの企業がまた同じような不祥事を起こす例が後を絶たない。三菱自動車の事例を中心にJALの成功例と対比させながら不祥事を繰り返す失敗の本質を検証する。
~17:00 名古屋 企業リスク研究会 日本の安全神話研究グループ

名A3 平成28年(2016年)熊本地震:次の災害の備えをどうする?
3 想定されていなかった2016年熊本地震では大きな被害を受けたが以前の大災害から得た教訓が随所に生かされた。次の災害に備え、緊急時の行動計画などの物理的対策、及び損害保険などの財務的対策を考察する。
~17:40 福岡 企業リスク研究会 L F R M (ローフーム) グループ

17:50 ~ 19:30 交 流 会

組織における『リスク担当者』育成セミナー part Ⅰ



企業は、なぜリスクマネジメントに取組まなければならぬのか?どのようにすれば効果的リスクマネジメントが実践できるのか?「リスク担当者」の役割とは?を理論的に解説するとともに、参加者と実務に関する意見交換を行ながら、最も効果的なリスクマネジメントを探求するセミナーです。

目的

- リスク担当者としての必須知識を学ぶ。
- 組織のリスクマネジメントの目的を考える。
- 組織のリスクマネジメントのあり方を考える。

対象

- ★ 組織のリスク管理関連部署(リスクマネジメント室、総務部、内部監査部 他)の方
- ★ リスクマネジメント室設置を考えている組織の方
- ★ 組織のリスクマネジメントを学びたい方

日時: 2017年2月17日(金) 13:00-18:00
場所: 一般財団法人リスクマネジメント協会 会議室
東京都豊島区東池袋2-23-2 UBG東池袋ビル 4F
定員: 10名(セミナー実施最低人数4名)
費用: 一般 32,400円(税込)
リスクマネジメント協会会員 25,920円(税込)
お申込み・詳細: 協会ホームページをご覧ください。

リスクマネジメント協会

年次大会 特別講習・研究発表会

おかげさまで協会リスクマネジメント情報誌 TODAY が第100号を迎えることができました。



東京 3月25日(土) 於 日本教育会館

13:00 ~ (受付開始 12:30)

大阪 3月26日(日) 於 大阪科学技術センター

13:30 ~ (受付開始 13:00)

名古屋 4月1日(土) 於 プリンセスガーデンホテル

13:30 ~ (受付開始 13:00)

TOKYO 東京 3月25日(土) 日本教育会館
開演 13:00 (受付 12:30)



Association of Risk Management Japan

OSAKA 大阪 3月26日(日) 大阪科学技術センター
開演 13:30 (受付 13:00)



基調講演

企業の成長と改革は、効果的リスクマネジメント戦略にあり!

2017年度 RIMS理事長 ノウェル・シーマン

講演概要

リスクマネジメントの役割は、企業の財産を守るのみならず、リスクや不確実性を理解し管理する手法へとこの10年で大きく発展した。企業は、効果的リスクマネジメント機能を持つことにより、価値を創造し将来の運営にプラスの影響を導くことが可能となった。本講演では、RIMS2017年度理事長が、企業の戦略的目標、成長、改革の達成にいかにリスクマネジャーが貢献できるかを解説する。

全体会員講演

リスクマネジメントの実効性を高める組織マネジメントのあり方

フォーサイトコンサルティング 代表取締役
一般財団法人リスクマネジメント協会 理事

浅野 瞳

14:50～ 学生研究発表

(テーマ) ESG投資と企業のリスク

環境(E)、社会(S)、企業統治(G)といった非財務情報を利用した今注目のESG投資。本報告では、投資家にとって、ESG投資がどのような意義を持つのかについて、投資対象企業のリスクの観点から分析した。

東京経済大学 経営学部 柳瀬典由ゼミナール

(テーマ) CSRの新たな動き：国連SDGs (Sustainable Development Goals) の現状と展望

SRにおいて国連の動きは重要なものの一つである。本年、国連はこれまでのMDGsから新たにSDGsへと、その目標を変更した。この方針変更が企業、行政、そしてNPO/NGOのCSR活動に与える影響を探る。

明治学院大学 リスクマネジメント研究グループ

(テーマ) 自動運転車普及に伴う自動車メーカーの責任拡大と保険利用可能性についての考察

自動運転車の欠陥による事故に備え、自動車メーカーがPL保険等を活用してどのようにリスク管理を強化すべきか考察する。自賠法も前提に置き、保険会社のリスク処理支援の方法とそれらの関係性にも着目する。

明治大学 商学部 中林真理子ゼミナール

Room A

16:00 東A1 人工知能(AI)ビジネスのリスク、共存できる社会へ～AIによる仕事の代替はどう向き合うか～

人工知能(AI)による仕事の代替リスクは、知識労働の約半数とも言われる中、いかにAIと共に人間にとって豊かな社会を実現するか、新たなリスクマネジメントを個人、企業、国家、人類といった視点で検証する。

東京 企業リスク研究会
リスクマネジメント・イニシアティブG

Room B

東B1 難民問題が抱えるリスク

2016年の欧米の動き（①米大統領選挙の推移②英の脱EU③西欧諸国の民族主義台頭）を見ると、世界はアンチグローバリズムに動いているように見える。「難民問題」を軸にこれらを分析し、日本の歩みを追った。

東京 企業リスク研究会
難民問題グループ

Room C

東C1 平均寿命と健康寿命の差の拡大リスク

高齢化が進む上で平均寿命と健康寿命の差が少しずつ開いている。この差を縮めることは経済的・社会的コストを抑えることにつながる。今回は具体的な事例をもとに、いかに自ら可能な範囲で傷病リスクを回避するかを検証する。

東京 企業リスク研究会
リスクマネジメント国際標準 研究会

Room A

1 15:20 大A1 謝罪のリスクマネジメント
～危機対応で失敗を重ねないために～

リスクマネジメントの失敗は「事業そのものの失敗」と「発生後の対応の失敗」とある。後者は追加的なダメージを招くリスクが大きい。外添前部知事の問題を探り上げ「どうしたらよかったです」を考察する。

大阪 企業リスク研究会
広報グループ

Room B

大B1 障害者支援施設における職員の業務自己管理リスクマネジメント

障害者支援施設における契約・更新関連作業の業務の遅れ及び各職員の非定型業務進捗管理のブラックボックス化という課題を、モチベーション管理・目標管理・見える化・リスクマネジメントの考え方を取り入れ改善する。

大阪 メディカルリスク研究会
業務自己管理リスクマネジメントグループ

2 16:40 東A2 戰略経営のためにBCMを生かす実践的手法の研究(その2)
～熊本地震により影響を受けた企業の調査と簡易手法の検証～

東日本大震災以降5年間の研究を通して、実効的なBCMと戦略経営のための簡易診断手法を開発し実適用してきた。今年度は、熊本地震により事業継続に影響を受けた企業の検証を行い、新たな学びを得るとともに簡易診断手法の検証を行った。

東京 企業リスク研究会
BCM グループ

東B2 「世界平和と国民の幸せ」をERM手法で斬る
～紛争と不幸の根源は「差別と格差」である～

近年、世界各地で紛争・テロが多発している。国内では自殺・殺人等、生命を奪う犯罪が発生している。そこで、世界平和と国民の幸福の阻害要因を究明し、その対策（自助・共助・公助）をERM手法で探る。

東京 企業リスク研究会
ERM研究会

東C2 地域包括ケアと貧困問題
～日本は貧困に温かい国か冷たい国か～

地域包括ケアシステムの構築が急がれる中、非正規雇用者の増大等、介護を支える側の貧困が大きな影を落としている。この貧困について問題点を抽出し、日本の制度や海外の事例をもとに、この問題の解決策を探る。

東京 メディカルリスク研究会
メディカルグループ

3 16:40 大A3 グローバルリスク
～重要度の高まる異文化理解～

欧米中心に推進されてきたグローバリゼーションが伸びを見せると、従来と異なる多元主義が提唱され、複雑なグローバル世界が出現している。新たなリスクにどのように対処するか、いくつかの具体例を分析、提言していく。

大阪 企業リスク研究会
異文化研究グループ

3 17:20 東A3 電力システム改革と電力の自由化で、電力料金は安くなったのか?
～再生可能エネルギー導入に潜むリスク～

再生可能エネルギーの大量導入は、電力料金への上乗せやシステム負担など多くの課題がある。短期的には水力発電を活用し、再生可能エネルギーは、長期的視点で課題解決し電力システムの中核にしていくことを提言する。

東京 企業リスク研究会
エネルギーリスク G

東B3 エンジニアの不祥事リスクマネジメント研究 I
～エンジニアモラル認証制度の研究～

エンジニアの絡む不祥事に対して、エンジニアが不祥事に手を染めない組織づくりを確立するための仕組みとして、認証制度を設けることを研究します。初年度の研究は調査報告と制度実現に向けた課題等を探求する。

福岡 企業リスク研究会
不祥事リスク研究グループ

東C3 地域とのつながりとケアマネジメントとの関係

昨年は、社会保障制度から見たソーシャルキャピタルの影響について研究した。今回はそれを深め、多様なサービス利用状況の調査結果をもとに居住介護支援事業所の利用者に対するケアマネジメントとソーシャルキャピタルとの関係を検討する。

東京 メディカルリスク研究会
ソーシャルキャピタルグループ

4 17:20 大A4 『自然災害』に対する行政と住民のリスク対応
～巨大地震に向けた行政と住民との危機認識は?～

国および地方自治体における「巨大地震」への防災対策の実態把握を調査した。特に近畿圏に特化した行政と住民との危機認識の現状に焦点を定め、リスク回避のあり方を報告する。

大阪 企業リスク研究会
行政リスクグループ

大B3 管理者の意識が職場を変える!
～企業におけるメンタルヘルスケア管理監督者の役割～

労災の精神疾患の申請者件数が年々増加傾向にある中企業における従業員のメンタルヘルスケアは、リスクマネジメントや生産性向上のための大変重要な取り組となる。今回はメンタルヘルスケアの中でも、特に核となるラインケアのポイントについて説明する。

ダイキン工業株式会社滋賀製作所
看護師
産業カウンセラー・心理カウンセラー 中田 裕美

18:00

~19:30



国際交流会



*** 発表スケジュール、発表内容、発表者などは変更となることがあります。***

18:00

~19:30



国際交流会



基調講演 講師紹介

(東京・大阪)



Mr. Nowell Seaman
ノウェル・シーマン

＊＊＊プロフィール＊＊＊
ノウェル・シーマン氏は、世界最大規模の肥料製造業者 Potash 社のグローバル・リスクマネジメント部門の部長である。リスクマネジャーとして20年の経験を持ち、同社のエンタープライズ・リスク、オペレーション・リスク、保険管理、事業継続計画 (BCP)、緊急時対応の責任者として活躍している。1995年には、カナダ・米国共同によるリスクマネジメント教育プロジェクトの一員として、ロシアのモスクワにて行政担当者にリスクマネジメント教育を行うとともに、ロシアのリスクマネジャー育成に貢献した。